



Sofia 2013 Organising Committee
of the 22nd Summer Deaflympics

2013 年 8 月 5 日

発行者: 日本ろう者テニス協会

取材/編集: 尾形スタッフ

- 大会速報 - 第13日目 帰国

8月5日

7時 朝食

8時55分 ホテル出発

12時50分(日本時間18時50分) ソフィア空港発(ルフトハンザ航空・ミュンヘン経由)

8月6日

10時半 成田空港到着

11時半 監督・コーチ挨拶、解散

日本選手団テニス競技、8月6日全員元気で帰国いたしました。

今回の成績は芳しくありませんでしたが、今後のために、選手自らが練習を通して他国とのパイプ作り等をしてきました。

デフリンピックは終わりましたが、次へのスタートはもう切られています。

ますます精進していきます！

さて、帰国にあたって、チーム全員にコメントを書いてもらいました。

【稲辺忠奎 監督】

選手みんな無事で日本に帰国しました。速報等、熟読していただき、ありがとうございました。

全国大会や関東オープンでお土産話をするので、楽しみにしてください。

長い間、ご声援ありがとうございました。

【内藤公広 コーチ】

ブルガリアのソフィアから何とか帰国しました。また時差との戦いが待っていると思うと憂鬱です。

選手もスタッフも世界のレベルを再認識できました。これをどう受け取り、どう活かすか？をそれぞれの立場で考えて4年間新たに活動出来ればと思います。

デフリンピックへの応援ありがとうございました！今後ともご支援よろしくお願いいたします。

【尾形滋子 スタッフ】

全員が元気に帰国できてホッとしています。

初めてのスタッフ業務でしたが、梶野事務局のアドバイス、HP担当の橋本さん・村尾さんのサポート、アジア大会でのトレーナーやマネジャーの精力的な見本、日本の皆さんからの応援、そしてテニスチームの協力のおかげで無事に遂行できました。

色々な方々の力でテニスチームを支えることができたこと本当に感謝しています。どうもありがとうございました。

【松下哲也 選手】

やっと日本に帰りました！これで今回のデフリンピックは完結しました。皆様から応援、協力して頂いて本当に感謝しています。一刻も早く愛娘を抱きたいです！

【芦野正樹 選手】

初めてデフリンピックに参加してみて世界のレベルの高さを知ることが出来ました。
今回のブルガリアで得た経験を活かして、また練習に取り組んでいきたいと思います。
応援ありがとうございました。

【豊田恵子 選手】

只今日本に戻ってきました。
この2週間、成果を残すことはできませんでしたが、試合観戦や海外の選手と練習、他の競技の応援、色々な種目の日本代表との交流等、とても貴重な経験ができました。それを今後色々な場面で活かしていきたいと思います。これまで応援してくださいまして有難うございました！

ご声援ありがとうございました。

これにて尾形のレポートは終了させていただきます。ありがとうございました。